

# 尊富士関へ第1号市民栄誉賞を授与!

市は、大相撲令和6年3月場所において、新入幕力士として110年ぶりとなる幕内優勝を果たした五所川原市出身の尊富士関(本名・石岡弥輝也、伊勢ヶ濱部屋)の歴史的偉業を称えるとともに、郷土の誇りとなり市民に大きな感動を与えたとして、新たに「五所川原市民栄誉賞」を創設し、第1号として尊富士関に授与しました。

また、同日、これに先立ち青森県から県褒賞が授与されました。県褒賞が力士に贈られるのは、伊勢ヶ濱親方(元横綱・旭富士)の横綱昇進の際に贈られた平成2年以来、34年ぶり9人目となります。市では、尊富士関の今後のさらなるご活躍を応援してまいります。

## 市民栄誉賞授与式

5月1日、五所川原市役所において、五所川原市民栄誉賞授与式を開催しました。市役所には、尊富士関を一目見ようと多くのファンが市内外から訪れ、大きな歓声と拍手で尊富士関を出迎えました。

授与式には多くの報道陣が詰めかけ、師匠である伊勢ヶ濱親方や母の石岡桃子さん、後援会関係者らが見守る中、佐々木市長が尊富士関を表彰しました。

尊富士関は記者からの取材に対し、「自分でいいのかと正直思うのですが、県民のみならず、五所川原市の皆さんのおかげでつかみ取った賞だと思います。自分だけでなく皆さんのおかげで優勝できました」と喜びを語りました。

授与式終了後、待ち構えたファンからの祝福を受け、尊富士関はサインや男児には抱っここのファンサービスで応じました。



表彰状を授与する佐々木市長



サインに応じる尊富士関

### 尊富士関プロフィール

平成11年金木町生まれ。金木小学校、木造中学校、鳥取城北高等学校、日本大学卒業。

令和4年9月場所で初土俵。番付入りを果たした令和4年11月場所では7戦全勝で序ノ口優勝。続く令和5年1月場所も7戦全勝で序二段優勝。新十両の令和6年1月場所でも十両優勝。新入幕の令和6年3月場所では大正3年(1914年)5月場所の両國以来110年ぶりとなる新入幕での幕内優勝。また、殊勲賞、敢闘賞、技能賞の三賞も同時受賞。

青森県出身力士の幕内優勝は平成9年11月場所の貴ノ浪(三沢市出身)以来27年ぶり。また、五所川原市出身力士としては昭和9年5月場所の清水川以来90年ぶり。

## 今月号の表紙

〔故郷大熱狂!110年ぶり 尊富士関凱旋パレード〕

今月号の表紙は、5月1日に開催した尊富士関の凱旋パレードの様子の中から、斜陽館前を通過した時の写真です。

パレード当日は、快挙を称えるとともにその堂々とした勇姿を一目見ようと、金木地区に2万人を超える方々が駆けつけるなど、大変な熱狂ぶりでした。

春の穏やかな陽気に包まれながら、沿道には子どもからお年寄りまでたくさんの世代のファンが集まり、惜しめない拍手と歓声が起こりました。

立佞武多「素菱鳴尊」前を通過する様子(右写真)

